



Newspaper in Education

県内外国人人口 2017年12月末現在

市町名	外国人人口(人)	人口全体に占める比率(%)
静岡市	9,077	1.29
浜松市	22,815	2.83
沼津市	3,853	1.95
熱海市	445	1.19
三島市	1,272	1.15
富士宮市	2,035	1.52
伊東市	503	0.72
島田市	1,145	1.15
富田市	5,114	2.01
磐田市	7,180	4.22
焼津市	3,769	2.68
掛川市	3,964	3.36
藤枝市	1,560	1.07
御殿場市	2,063	2.32
御袋井市	3,903	4.44
下野市	188	0.85
裾野市	841	1.60
湖西市	2,816	4.69
伊豆市	228	0.73
御前崎市	983	2.96
菊川市	2,936	6.12
伊豆の国市	535	1.09
牧之原市	1,517	3.28
東伊豆町	114	0.91
河津町	42	0.57
南伊豆町	35	0.41
松崎町	27	0.39
西伊豆町	88	1.08
函南町	326	0.86
清水町	1,129	3.46
長山町	354	0.82
小田町	156	0.82
吉田町	1,286	4.33
川根町	86	1.22
本町	290	1.56
森町	290	1.56
合計	82,675	2.21

## 外国人人口 7.9%増

### 17年末 3年連続増、8万2675人

県が19日発表した2017年12月末現在の外国人人口は8万2675人で、前年比7.9%増(6076人増)だった。外国人人口は08年の10万3008人をピークに減少が続いていたが、15

年に増加に転じ、3年連続増となった。市町の住民基本台帳を基に集計した。ベトナム(前年比38.3%増)、スリランカ(同45.5%増)、ネパール(同21.3%増)、

インドネシア(同14.1%増)など東南アジアや南アジアの伸びが目立った。県多文化共生課は「理由の一つとして、県西部を中心とした景気回復の影響が考えられる。ベトナムなどは技能実習の増加が推察される」と分析した。

国籍別ではブラジルの2万6190人が最大の外国人人口の31.7%を占めた。次いでフィリピン1万5690人(構成比19.0%)、中国1万1289人(同13.7%)、ベトナムの6814人(同8.2%)だった。市町別にみると浜松市が2万2815人(前年比5.3%増)で最も多く、静岡市9077人(同7.6%増)、磐田市7180人(同10.8%増)が続いた。

人口に占める外国人の割合は全県で2.21%(前年比0.17%増)。菊川市6.12%、湖西市4.69%などが高かった。(政治部・風間ほえみ)

①外国人の人口が最も多い市町はどこでしょうか。

[ ]

②外国人の人口が人口全体に占める比率が多い市町はどこでしょうか。

[ ]

③外国人の国籍別に多い国を3つ書きましょう。

[ ]  
[ ]  
[ ]

2018年2月20日 朝刊

## 名前組年